

Code No. 27709-QC

**Human Amyloid $\beta$  Toxic Oligomer Control Set**

Lot No. : XX-XXX

**【使用目的】**Human Amyloid $\beta$  Toxic Oligomer Assay Kit-IBL の管理用コントロール**【形状・構造等（キットの構成）】**

構成

1.	Control H	1.0mL	x 2
2.	Control L	1.0mL	x 2

**【用法・用量（操作方法）】**

Control バイアル瓶に精製水を 1.0 mL 加えて完全に溶解します。

\*溶解後の Control は凍結保存することができません。溶解後は速やかにご使用ください。

**【管理値】**

	pg/mL
	基準値
Control H	xx
Control L	xx

**【使用上又は取扱い上の注意】**

## 1. 取扱い上（危険防止）の注意

- (1) 各試薬には防腐剤としてアジ化ナトリウムが含まれており、皮膚等を刺激する場合があります。誤って目や口に入った場合、皮膚に付着した場合は水で十分に洗い流す等の応急措置をおこない、必要があれば医師の手当てを受けてください。
- (2) 試薬には動物由来の物質を含みます。誤って目や口に入った場合、皮膚に付着した場合は水で十分に洗い流す等の応急措置をおこない、必要があれば医師の手当てを受けてください。

## 2. 使用上の注意

- (1) 使用期限が過ぎた試薬は、測定値の信頼性を保証しかねますので使用しないでください。
- (2) Control は凍結乾燥品です。開封は、十分注意しゆっくりとおこなってください。
- (3) Control は凍結保存することができません。溶解後は速やかにご使用ください。

## 3. 廃棄上の注意

- (1) 検体、検査に使用した器具類及び廃液は、次亜塩素酸ナトリウム（有効塩素濃度 1,000ppm 1 時間上で処理）、グルタルアルデヒド（2%、1 時間以上で処理）などによる消毒のほか、オートクレーブ処理（121°C、20 分間以上）による滅菌や焼却などの処理してください。
- (2) 試薬及び器具等を廃棄する場合には、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規制に留意して処理してください。

**【貯蔵方法及び安定性】**

2~10°Cで1年間安定